

北九州市地球温暖化対策実行計画 進行管理指標

進行管理指標は、削減目標の設定に当たって前提となった条件を中心に、効果的な進行管理を行うための参考指標として定めたものであり、温室効果ガス排出量の状況や各施策の取組み状況とともに、同指標値の推移を把握して、総合的な評価・検証を行うもの。
なお、算定基礎としている各種統計データの遡及修正、使用するデータの変更等により、過年度の値が変更される場合がある。

1

進行管理指標について

1は2021年度温室効果ガス排出量算定に活用した主な指標、2～8は入手可能な最新年度の主な指標を掲載

1 全体に関わるもの

- 1-1 CO₂総排出量、部門別CO₂排出量
- 1-2 エネルギー消費量、部門別エネルギー消費量
- 1-3 部門別の活動量（世帯数、製造品出荷額等）
- 1-4 部門別の活動量当たりCO₂、エネルギー消費量
- 1-5 電源構成、電力の排出係数（電気事業者）

2 家庭部門・業務部門

- 2-1 LEDの普及率
- 2-2 高効率給湯器の普及台数
- 2-3 二重サッシ、複層ガラスの普及率（家庭）
- 2-4 省エネ建築物の普及率
- 2-5 「CASBEE北九州」届出数（業務）
- 2-6 ZEH、ZEBの普及率
- 2-7 電化率（エネルギー消費量に占める電力の割合）

3 運輸部門

- 3-1 次世代自動車（HV,PHV,EV,FCV）の普及台数
- 3-2 充電設備、水素ステーションの普及状況
- 3-3 人口10万人/日あたりの公共交通利用者数
- 3-4 ノーマイカーデー、エコドライブ参加企業数

4 産業部門・エネルギー部門

- 4-1 再エネ（太陽光、風力等）の導入量
- 4-2 省エネ対策の取組み状況、取組み事例
- 4-3 電化率（エネルギー消費量に占める電力の割合）

5 その他の部門（廃棄物）

- 5-1 プラスチックごみの分別協力率、焼却量
- 5-2 食品ロス量

6 森林等による吸収

- 6-1 植樹本数
- 6-2 森林面積

7 環境活動・環境教育

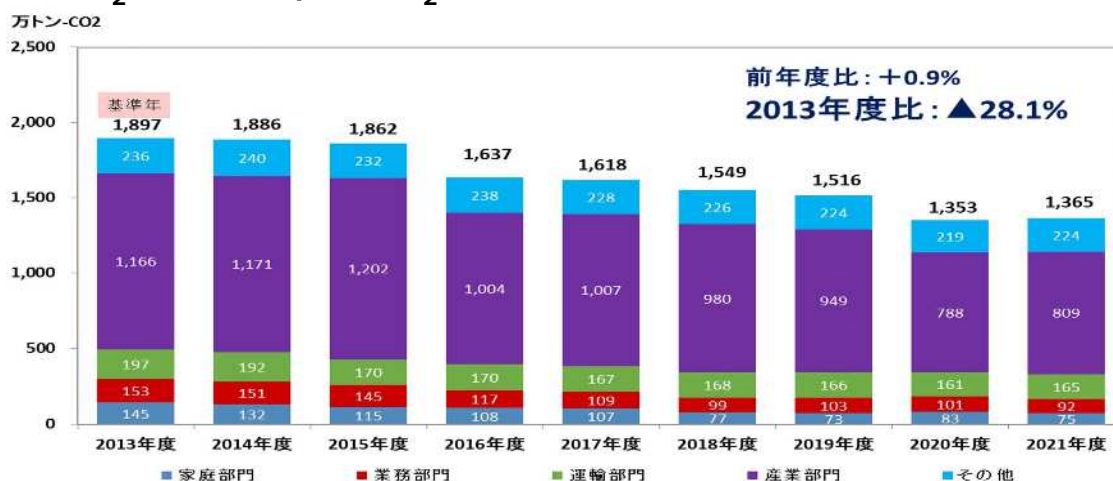
- 7-1 エコライフステージ参加者数、参加団体数
- 7-2 環境学習施設来訪者数
- 7-3 環境首都検定受験者数

8 国際貢献

- 8-1 脱炭素化プロジェクト実施件数（累計）
- 8-2 戦略的環境国際協力の実施件数（累計）
- 8-3 研修員の受入れ数（延べ数）

1 全体に関わるもの

1-1 CO₂総排出量、部門別CO₂排出量



単位: 万トン-CO₂

区分	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	前年度比	2013年度比
家庭部門	145	132	115	108	107	77	73	83	75	▲10.4%	▲48.7%
業務部門	153	151	145	117	109	99	103	101	92	▲8.6%	▲39.9%
運輸部門	197	192	170	170	167	168	166	161	165	+2.5%	▲16.0%
産業部門	1,166	1,171	1,202	1,004	1,007	980	949	788	809	+2.6%	▲30.6%
その他※	236	240	232	238	228	226	224	219	224	+2.3%	▲5.0%

※エネルギー転換部門、廃棄物部門、工業プロセス部門、メタン、一酸化二窒素、フロンガスの計

3

1 全体に関わるもの

1-2 エネルギー消費量、部門別エネルギー消費量



単位: TJ

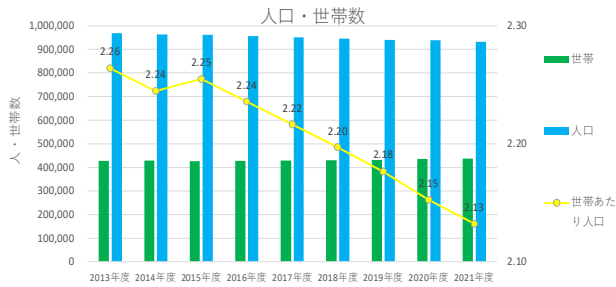
区分	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	前年度比	2013年度比
家庭部門	13,711	12,740	12,204	12,338	12,799	11,773	10,384	11,155	12,125	+8.7%	▲11.6%
業務部門	15,166	14,949	16,243	13,933	13,473	14,648	14,394	13,306	14,264	+7.2%	▲6.0%
運輸部門	28,547	27,862	24,577	24,445	24,286	24,393	24,143	23,454	24,063	+2.6%	▲15.7%
産業部門	128,176	129,243	136,636	117,329	117,852	121,260	115,630	96,920	103,582	+6.9%	▲19.2%
エネルギー転換部門	6,472	6,650	5,852	6,360	6,174	4,914	5,166	4,938	5,038	+2.0%	▲22.2%

4

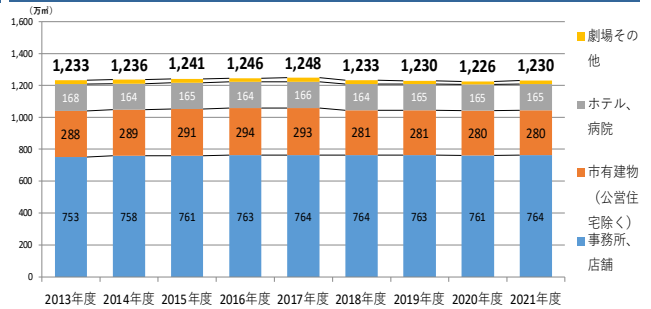
1 全体に関わるもの

1-3 部門別の活動量

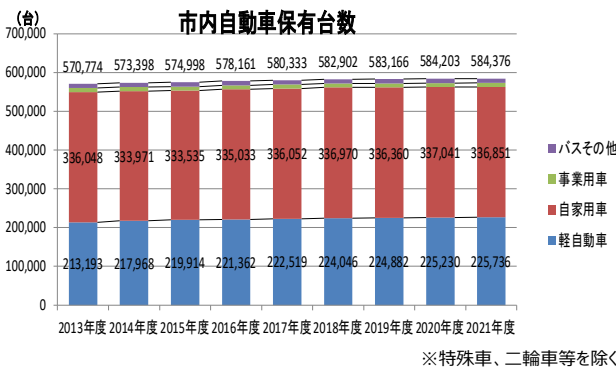
家庭部門（人口・世帯数）



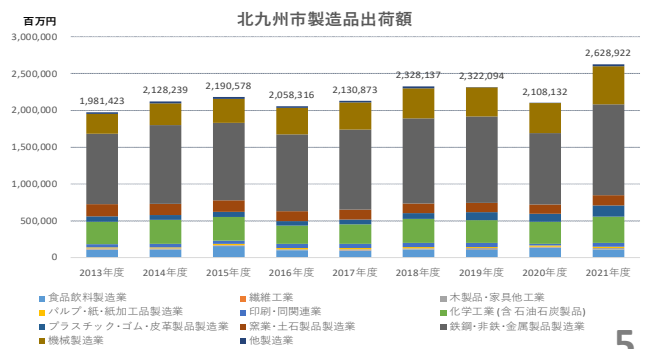
業務部門（業務用延床面積）



運輸部門（自動車保有台数）



産業部門（製造品出荷額等）

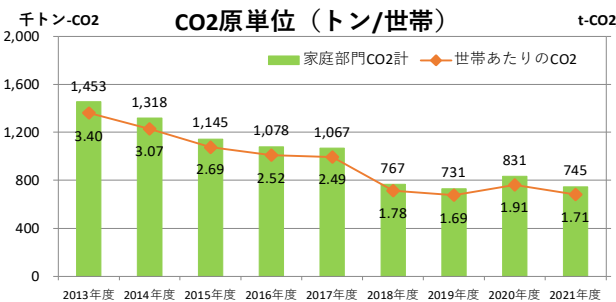


5

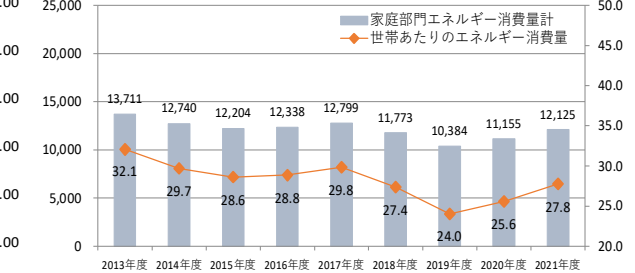
1 全体に関わるもの

1-4 部門別の活動量あたりCO₂、エネルギー消費量

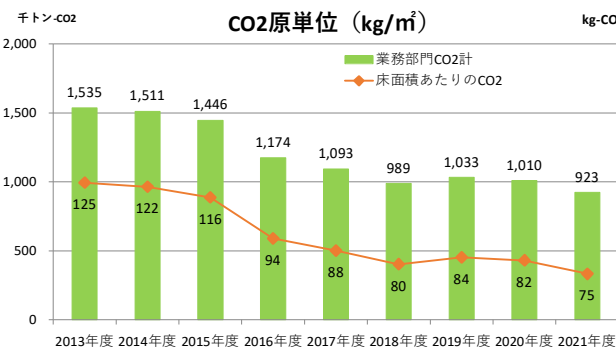
家庭部門



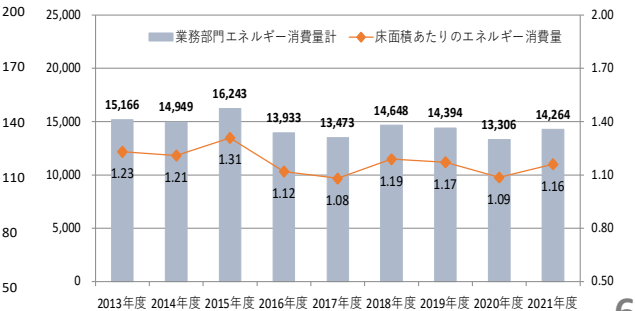
エネルギー消費原単位 (GJ/世帯)



業務部門



エネルギー消費原単位 (GJ/㎡)

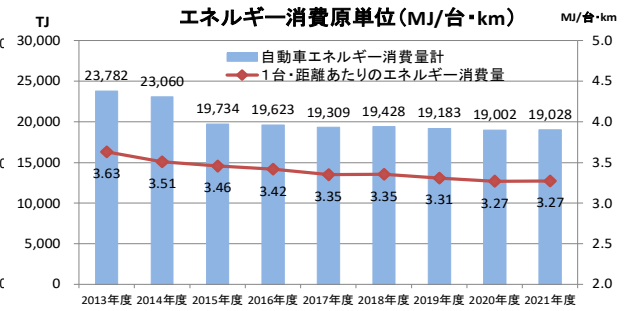
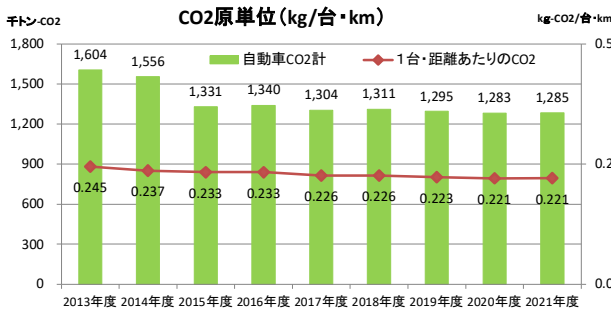


6

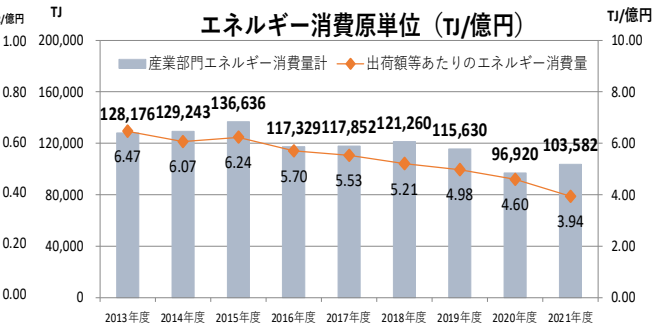
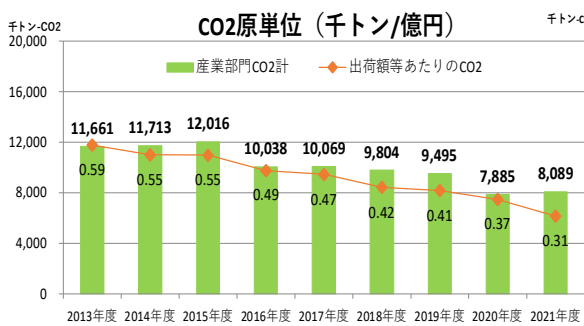
1 全体に関わるもの

1-4 部門別の活動量あたりCO₂、エネルギー消費量

運輸部門



産業部門



7

1 全体に関わるもの

1-5 電源構成、電力の排出係数 (電気事業者)

九州電力の電源構成の推移



出典：九州電力資料より作成

九州電力のCO₂排出係数

	2013年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
電力のCO ₂ 排出係数	0.613	0.462	0.438	0.319	0.344	0.365	0.296

単位：kg-CO₂/kWh

出典：九州電力HPより

8

2 家庭部門・業務部門

2-1 LEDの普及率（家庭）【九州地域】

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
普及率	18%	20%	24%	26%

<出典>

環境省 家庭部門のCO₂排出実態統計調査（家庭CO₂統計）九州地域（2023年度については、速報値、全国の値）

2-1 LEDの普及率（業務）【全国】

LED化率（ストック）	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
非住宅（屋内）	44%	48%	53%	58%

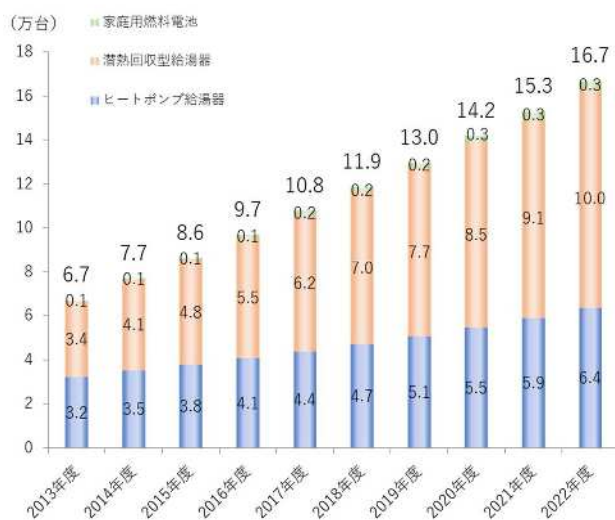
<出典>

一般社団法人日本照明工業会資料

9

2 家庭部門・業務部門

2-2 高効率給湯器の普及台数（家庭）



<出典>

環境省 2022年度における地球温暖化対策計画の進捗状況より本市にて推計（全国の累積導入台数を世帯数で按分）

2-2 高効率給湯器の普及台数（業務）



<出典>

環境省 2022年度における地球温暖化対策計画の進捗状況より本市にて推計（全国の累積導入台数を延べ床面積で按分）

10

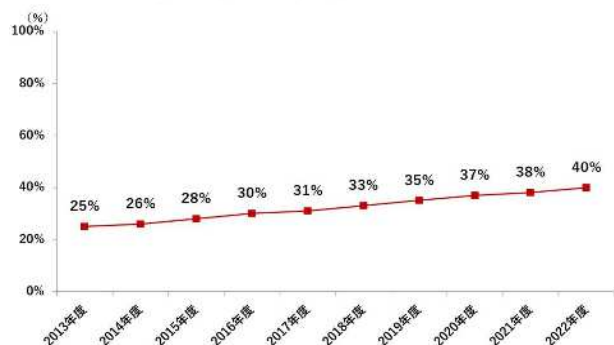
2 家庭部門・業務部門

2-3 二重サッシ・複層ガラスの普及率

	2013年度	2018年度
普及率	5.6%	7.3%

<出典>北九州市統計年鑑より推計

2-4 省エネ建築物（※）の普及率【全国】

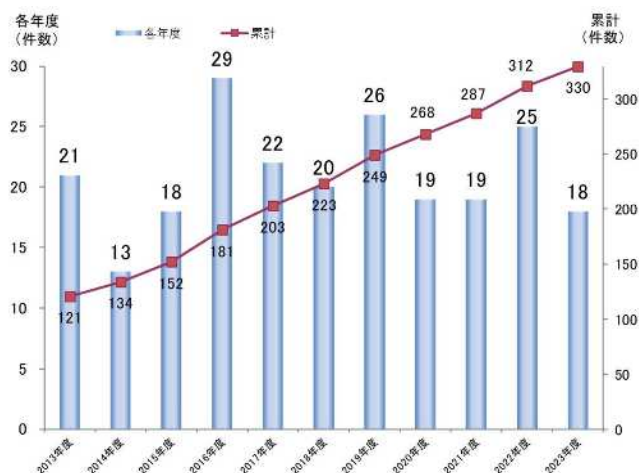


<出典>

環境省 2022年度における地球温暖化対策計画の進捗状況

※省エネ基準に適合する建築物のこと

2-5 北九州市建築物総合環境性能評価制度(CASBEE)届出数



11

2 家庭部門・業務部門

2-6 ZEHの普及率【福岡県】

	2020年度	2021年度	2022年度
普及率	20.0%	20.4%	21.6%

<出典>

一般社団法人環境共創イニシアチブ公表データより本市にて推計（値は福岡県）

2-6 ZEBの普及率【全国】

中大規模の新築建築物のうちZEB基準の水準の省エネ性能（※）に適合する建築物	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
実績値	29%	35%	32%	35%

<出典>

環境省 2022年度における地球温暖化対策計画の進捗状況

※：再生可能エネルギーを除いた一次エネルギー消費量を現行の省エネルギー基準値から用途に応じて次の通り削減。
ホテル、病院、百貨店、飲食店、集会所等：30%削減 事務所、学校、工場等：40%削減

12

2 家庭部門・業務部門

2-7 電化率（家庭部門）



2-7 電化率（業務部門）



13

3 運輸部門

3-1 次世代自動車保有台数



<出典>

2015～2021年度については、九州運輸局提供データ、自動車検査登録情報協会提供データ、軽自動車検査協会提供データ及び市データを元に本市にて推計

2022年度については、本市及び九州運輸局提供データに基づき、使用の本拠が本市にあるものを集計

2023年度については、本市及び自動車検査登録情報協会提供データに基づき、使用の本拠が本市にあるものを集計

14

3 運輸部門

3-2 充電設備設置数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
設置数	121箇所	120箇所	118箇所	127箇所

<出典>2020～2022年度については、CHAdeMO協議会提供データ及び市データを元に計上
2023年度については、GoGoEV掲載データを元に計上

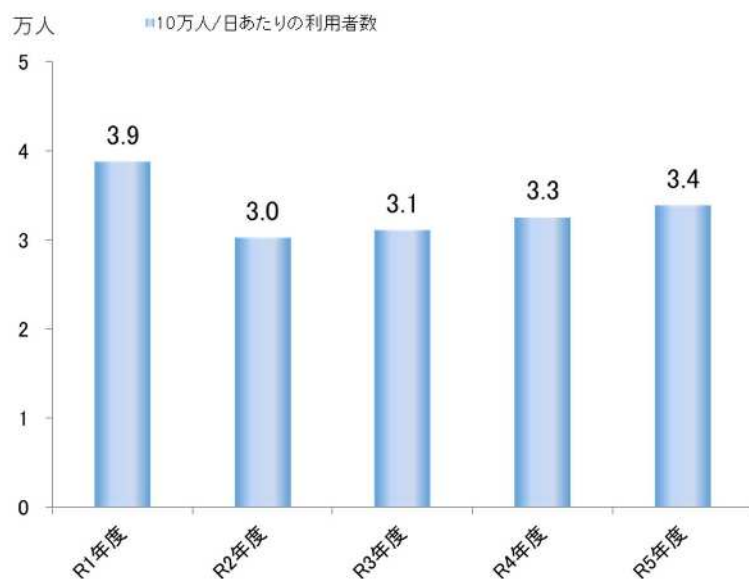
3-2 水素ステーション設置数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
設置数	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所

15

3 運輸部門

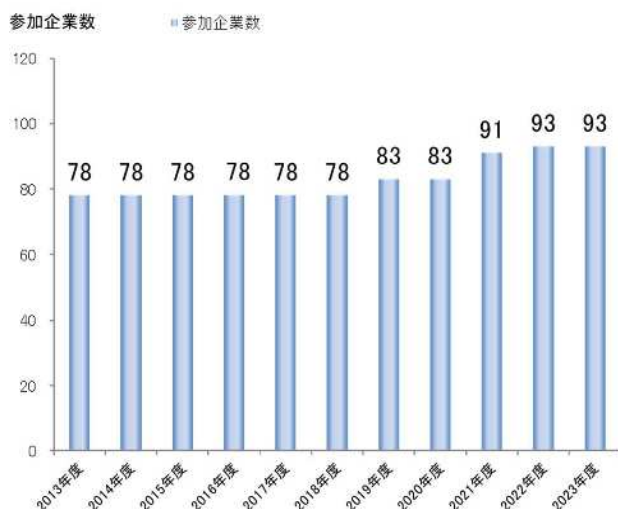
3-3 人口10万人/日あたりの公共交通利用者数



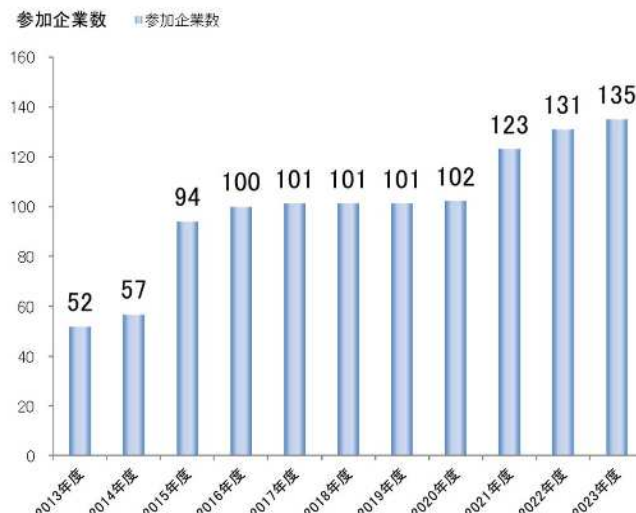
16

3 運輸部門

3-4 ノーマイカー参加企業数



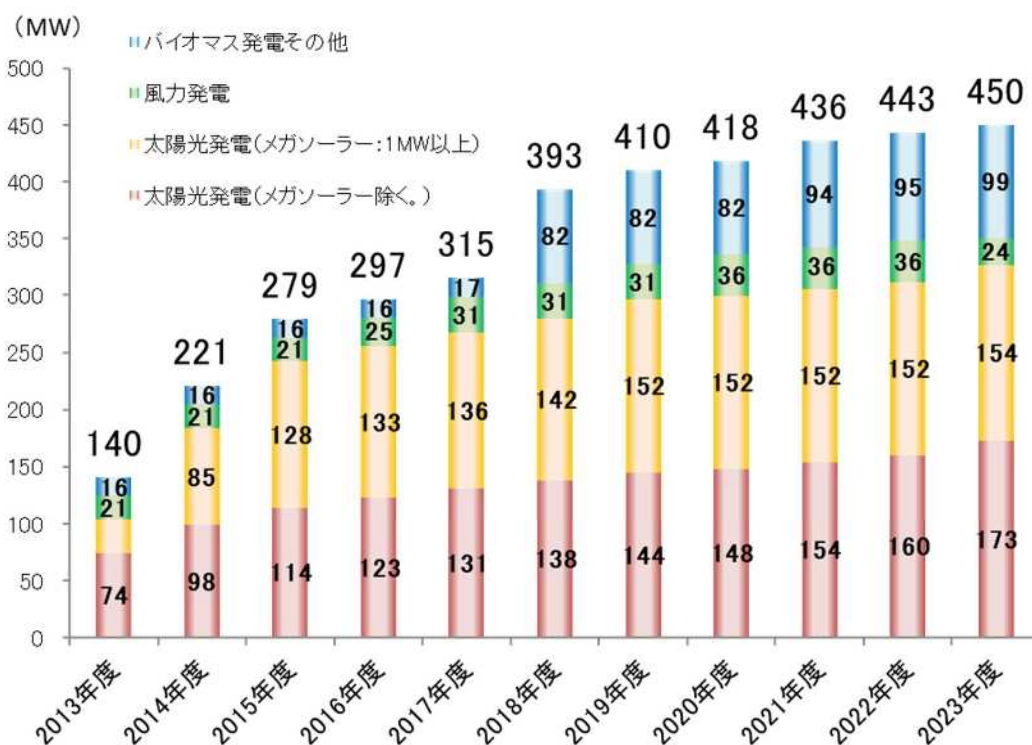
3-4 エコドライブ参加企業数



17

4 産業部門・エネルギー部門

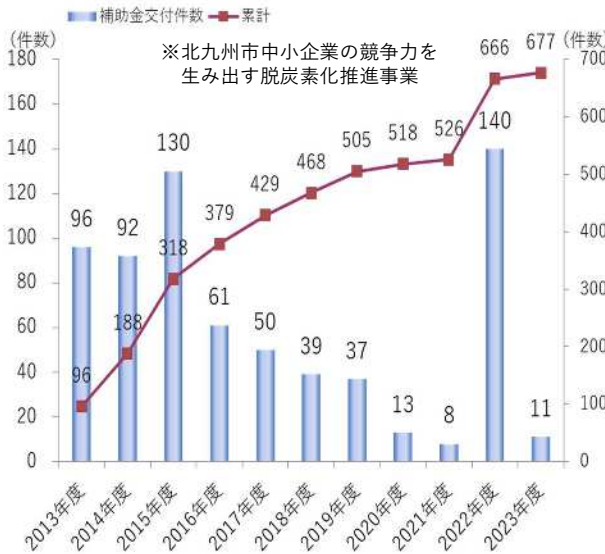
4-1 再エネ導入量



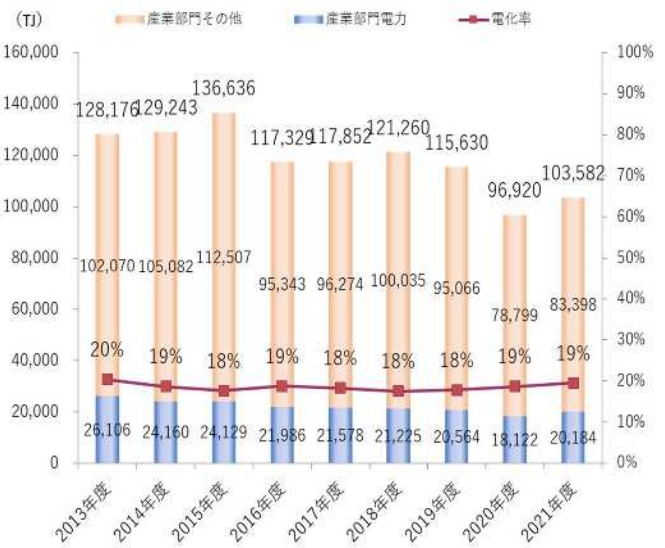
18

4 産業部門・エネルギー部門

4-2 省エネ対策の取組み事例



4-3 電化率 (産業部門)

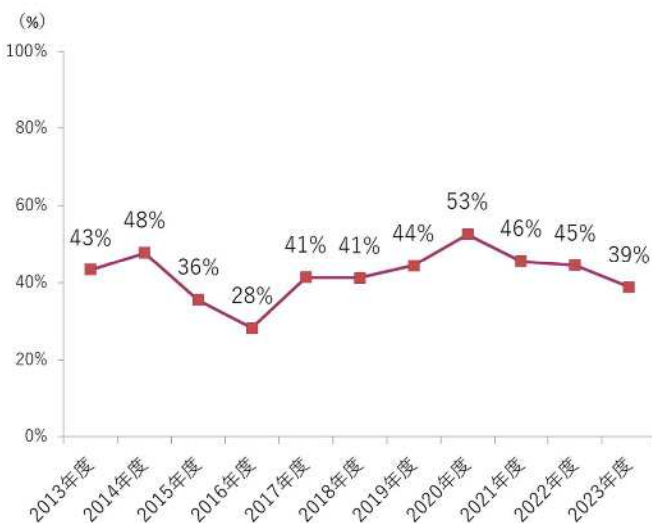


※2022 (R4) 年度は、一部、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用
(北九州市中小企業の省エネを促す緊急経済対策事業)

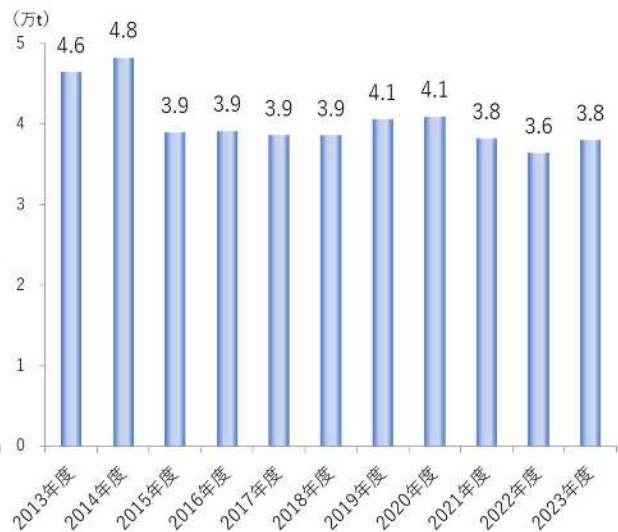
19

5 その他の部門 (廃棄物)

5-1 プラスチックごみ分別協力率



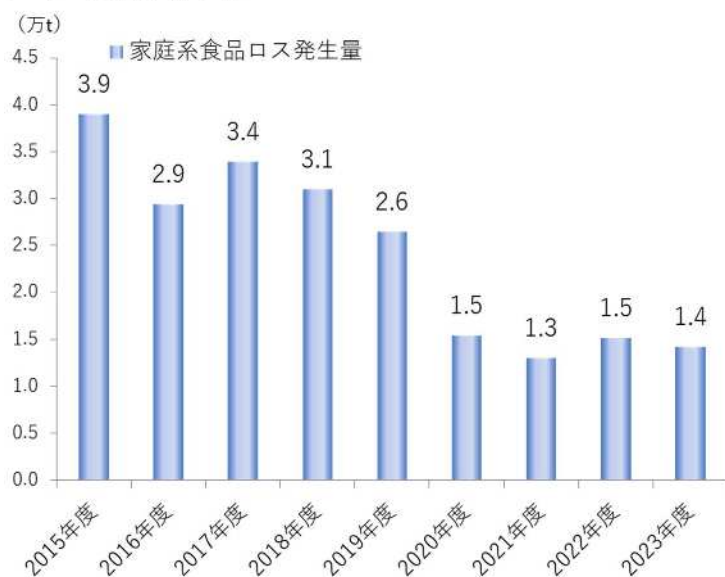
5-1 プラスチックごみ焼却量 (市内焼却工場)



20

5 その他の部門（廃棄物）

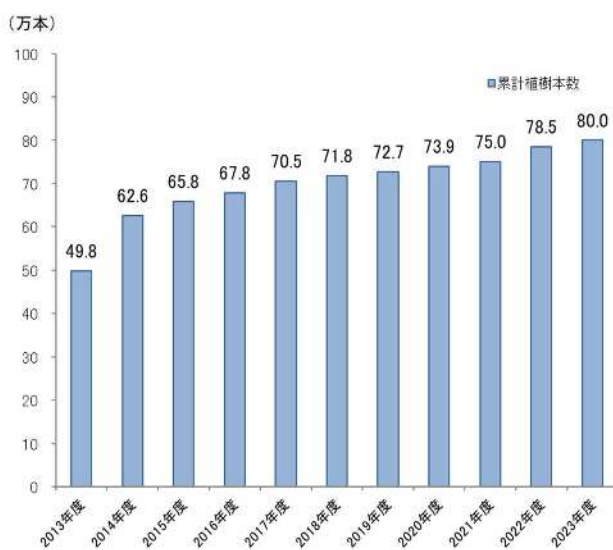
5-2 食品ロス量



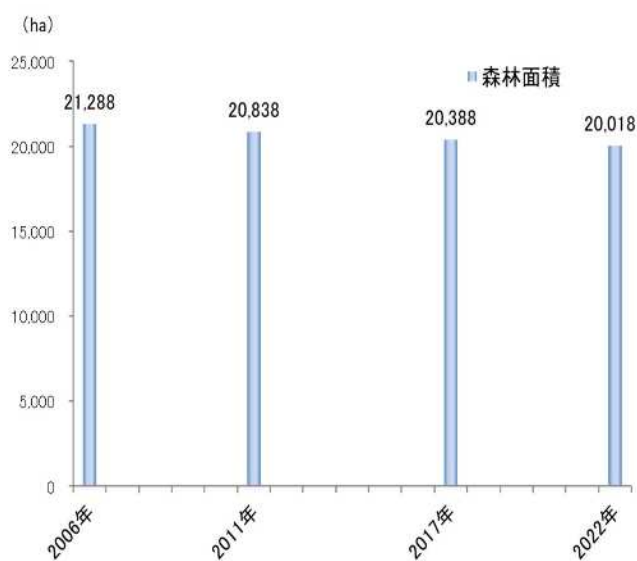
21

6 森林等による吸収

6-1 植樹本数



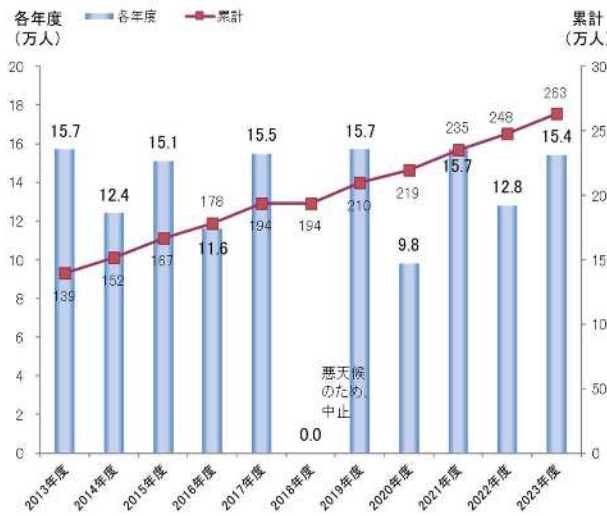
6-2 森林面積



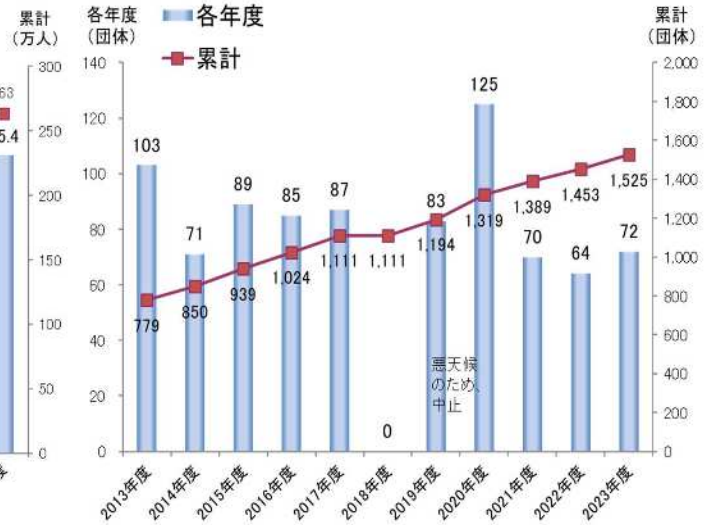
22

7 環境活動・環境教育

7-1 エコライフステージ参加者数



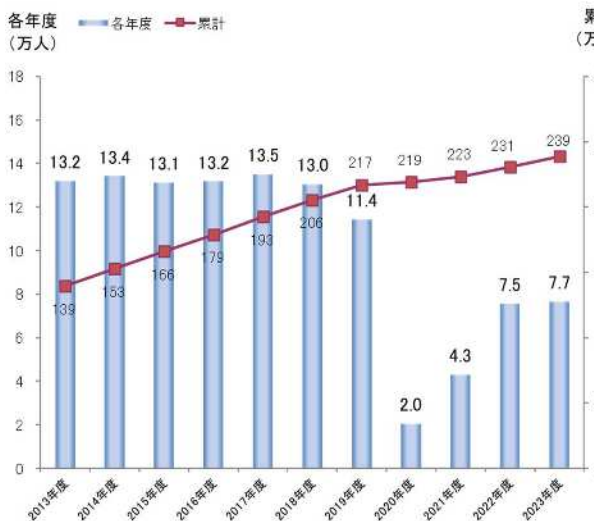
7-1 エコライフステージ参加団体数



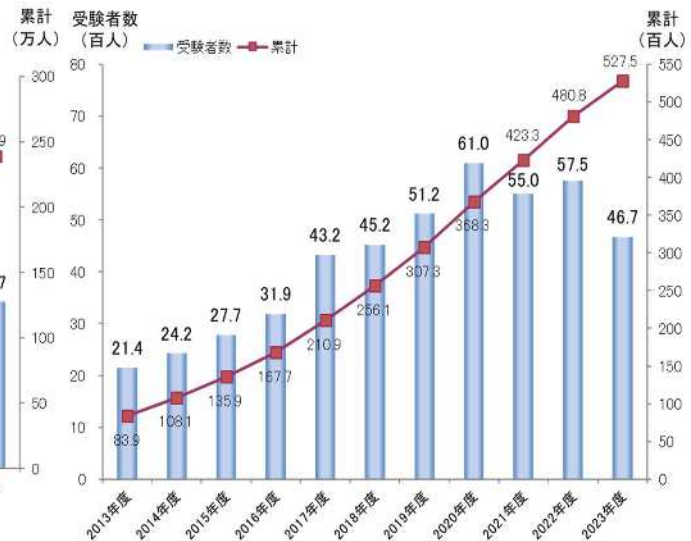
23

7 環境活動・環境教育

7-2 環境ミュージアム来館者数



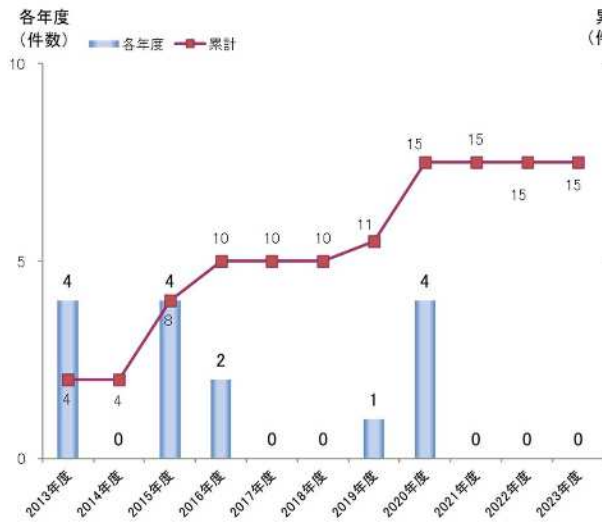
7-3 環境首都検定受験者数



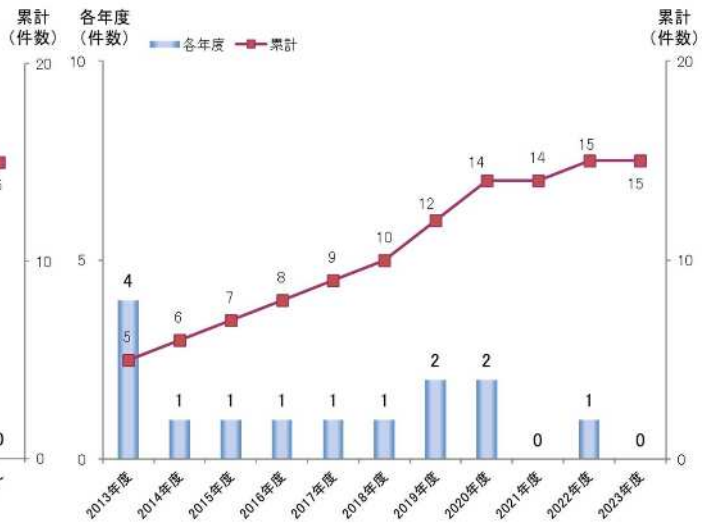
24

8 国際貢献

8-1 脱炭素化プロジェクト実施件数



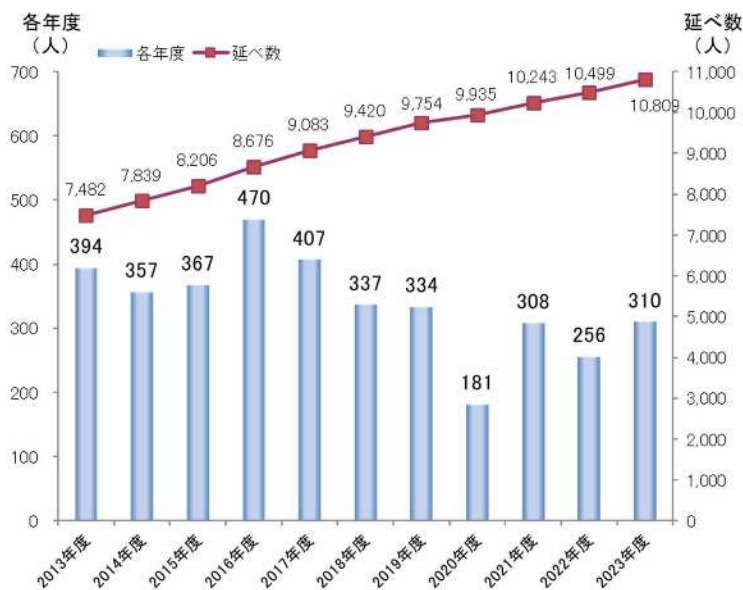
8-2 戦略的環境国際協力の実施件数



25

8 国際貢献

8-3 研修員の受入れ数



26